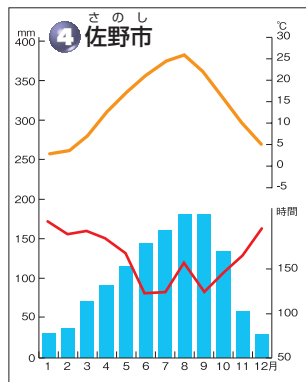
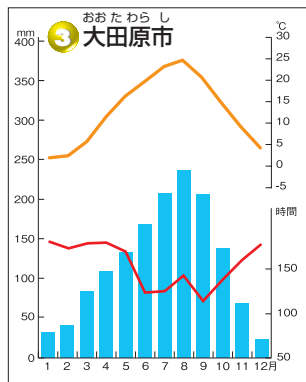
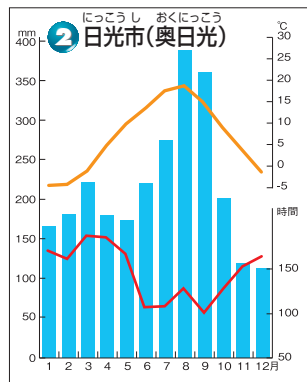
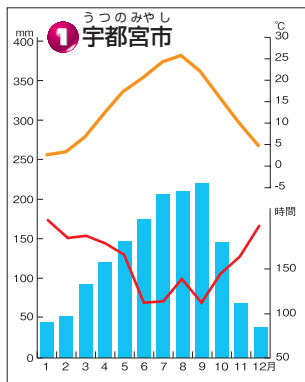




# 栃木県の気候ってどうなっているのかな？

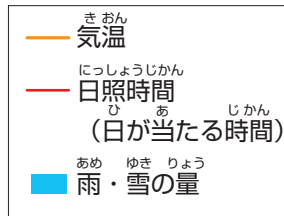
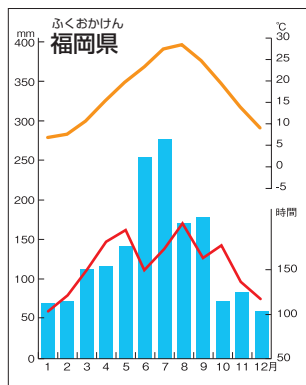
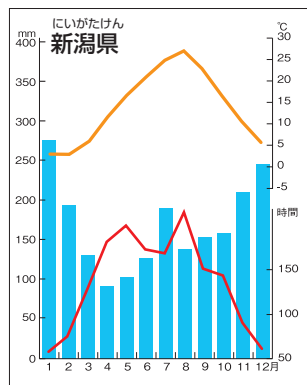
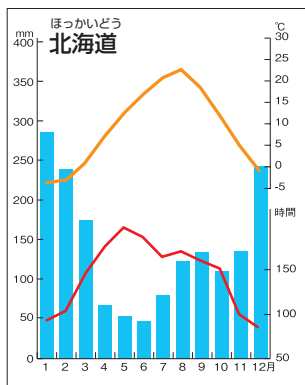
とちぎけん かくち きおん にっしょうじかん あめ ゆき りょう

## 栃木県各地の気温、日照時間、雨・雪の量



ぜんこく かくち きおん にっしょうじかん あめ ゆき りょう

## 全国各地の気温、日照時間、雨・雪の量



(1981~2010年の平均、宇都宮気象台の資料による)

栃木県はまわりに海がなく、日光や那須地方に2000メートル級の山やまが連なっています。このため、栃木県の気候は一年を通じてみると、「夏は湿度が高く暑い」「冬は空気が乾燥して寒い」という特徴があります。

夏は、気温の上昇により積乱雲が発達して雷が多く発生したり、一部の地域に大雨が降ったりすることがあります。

冬は、海から離れているので昼間と夜で気温の差が大きく、平地でも0度以下になる日があります。また、「男体おろし」「那須おろし」と呼ばれる北西からの季節風が吹き、平地では晴れの日が多く、冬に日照時間が多いことが、栃木県の特徴です。

上のグラフを見ると栃木県でも場所によって気候が違っていることが分かります。